

# 海況速報（クロロフィル a 分布）

平成 31 年 1 月 15 日

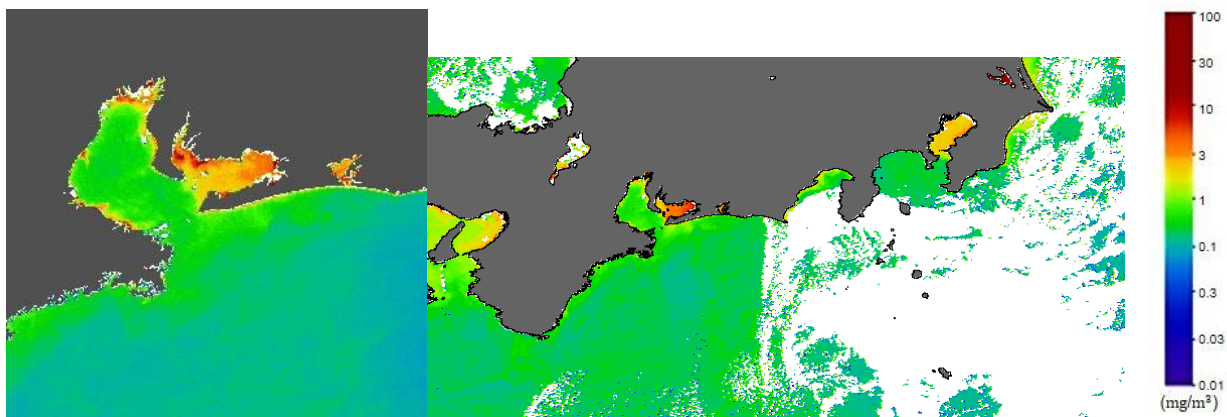
愛知県水産試験場 漁業生産研究所

1 月 14 日の人工衛星クロロフィル a 画像を見ると、伊勢湾は湾奥にやや濃度の高い海域がみられますが、1 月 1 日と比べると濃度は全域で低下しています。一方、三河湾では伊勢湾より高くなっています。

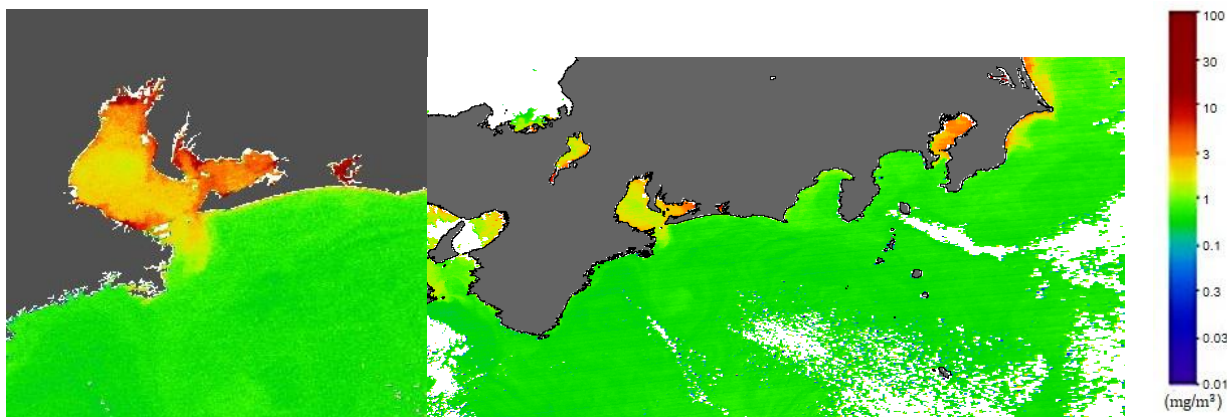
クロロフィル a 濃度の経時変化を見ると、伊勢湾、湾口域、渥美半島沿岸域は昨年並みかやや低めで推移しています。三河湾と渥美外海は 1 月中旬までは増加傾向でしたが、その後低下しています。

(宇宙航空研究開発機構 (JAXA) / 東海大学 (TSIC/TRIC) 提供の MODIS 画像)

## AQUA によるクロロフィル a 濃度分布(1 月 14 日)



## AQUA によるクロロフィル a 濃度分布(1 月 1 日)



※画像データによるクロロフィル a 濃度は、実際の濃度と異なる場合があります。

また、詳細図と広域図で内湾域の濃度に誤差が生じることがありますので、目安としてご利用ください。



# 海況速報（クロロフィル a 濃度の変動）

人工衛星 AQUA に搭載された MODIS センサーから得られた表層クロロフィル a 濃度をモニタリングしています。

(1月14日までのデータ)

